

# 「満天の星」第8回句会 句会報

日時…2025年3月11日13時30分～16時30分

場所…弘前市総合学習センター第一研修室

【参加者】出席者…月波与生

投句者…宮井いずみ、西沢葉火、大月陽星、nes、

牛田悠貴、きりん、うつわ、しまねこくん、微風

汐田大輝、福村まこと、(12名)

兼題「卒」 月波与生 選

平拔1 転ぶぞと言つても君は走り出す

しまねこくん

2 卒園式よい子はみんな舌を抜く

汐田大輝

3 美大卒なので合算ならします

西沢葉火

4 兵卒の頬っぺを抓る無洗米

福村まこと

5 見ちやつたら次のサンタになるんやで

しまねこくん

6 暮卒倒はすぐ星雲に膾炙する

牛田悠貴

秀 3 卒論にしては淫らなオムライス

牛田悠貴

2 卒論は溶けない糸で綴じること

西沢葉火

1 卒塔婆とはこんなに広い森なのか

大月陽星

特選 軽卒に人間の毛で踊るなよ

大月陽星

軸 尾崎豊と一緒に卒業してしまう

月波与生

兼題「卒」 参加者による互選

2点 兵卒の頬っぺを抓る無洗米

福村まこと

2点 転ぶぞと言つても君は走り出す

しまねこくん

2点 卒園式よい子はみんな舌を抜く

汐田大輝

2点 タンバリン猫好き卒の猫である

宮井いずみ

3点 いつか卒先は未踏のステーション

微風

4点 軽卒に人間の毛で踊るなよ

大月陽星

4点 美大卒なので合算ならします

西沢葉火

5点 卒論は溶けない糸で綴じること

西沢葉火

6点 卒塔婆とはこんなに広い森なのか

大月陽星

8点 見ちやつたら次のサンタになるんやで

しまねこくん

9点 卒論にしては淫らなオムライス

牛田悠貴

2点 泣いてゐる赤子を借りて共に泣く

しまねこくん

2点 降ってくるものさ林檎も雑用も

宮井いずみ

兼題「どうしようもない」 月波与生 選

2点 趣味が合い日も暮れる

牛田悠貴

平拔1 泣いてゐる赤子を借りて共に泣く

しまねこくん

3点 転んでも眩しいだるまばかりだね

牛田悠貴

2 雨だれ一本かなしみが足りません

きりん

3点 手と足をもいで雪達磨が溶ける

西沢葉火

3 どうしようもない鞆の中の孤独

うつわ

3点 最終回というのにラッシャーコール

月波与生

4 猛暑日で賃貸サイトばかり見る

大月陽星

3点 投げ込んだマカロンことごとく巨大化

nes

5 らくがき絵サデイスティックな尊厳死

きりん

4点 雨だれ一本かなしみが足りません

きりん

6 朝顔が朝というのに変な顔

nes

4点 バブル期に火星の土地を買い占めた

福村まこと

秀 3 投げ込んだマカロンことごとく巨大化

nes

5点 エスパーの髭を抜いたら油虫

汐田大輝

2 喉奥がメビウスの輪になりました

大月陽星

5点 限りなくのび太に近い楕円形

汐田大輝

1 エスパーの髭を抜いたら油虫

汐田大輝

6点 喉奥がメビウスの輪になりました

大月陽星

特選 限りなくのび太に近い楕円形

汐田大輝

軸 ジャンケンで必ず負ける荻野式

月波与生

兼題「雑詠」 月波与生 選

兼題「どうしようもない」 参加者による互選

平拔1 糸の切れた蛸のようなマリオネット

西沢葉火

2 履けただけハードラックじゃない靴を

微風

4点 ノックがありそれから五十年が経つ

大月陽星

3 焼売の髷をかぞえながら行くね

牛田悠貴

4点 干上がったおでんを拾う宇宙意志

西沢葉火

4 THE EARLY 「早起き鳥だな」 BRD たち

大月陽星

5点 どの顔で笑う 絵本のない国で

月波与生

5 トマト入り緊張感とすれちがう

nes

6点 焼売の髷をかぞえながら行くね

牛田悠貴

6 喘息のぎゆうのめいが回りだす

nes

6点 丼を吐いて WING を探す蝶

月波与生

秀 3 竹千代のノイズが多い油揚げ

汐田大輝

7点 トマト入り緊張感とすれちがう

nes

2 ゆとりだのニュートリノだの多幸福感

しまねこくん

1 ノックがありそれから五十年が経つ

大月陽星

【印象記&選評】

特選 品のない寿司ばかり出るツーリズム

汐田大輝

選者予定者が急用により欠席のため代選をしたが、せっかくの機会なので参加者による互選を行った。互選は特選1句(2点)、佳作3句(1

軸 どの顔で笑う 絵本のない国で

月波与生

点)を選び、合計点による十位までを掲載した。また、特選句にはコメントを付したので参考として下さい。

兼題「雑詠」 参加者による互選

2点 喘息のぎゆうのめいが回りだす

nes

2点 恍惚の笑顔弾ける三回忌

うつわ

◇ 卒

2点 履けただけハードラックじゃない靴を

微風

卒塔婆とはこんなに広い森なのか

3点 竹千代のノイズが多い油揚げ

汐田大輝

くあのぺらぺらの卒塔婆が森だという見立てに感心した。

だが、卒塔婆が故人の供養のために立てられることを思えば

そこに思いの森があるということは不思議ではない。(宮井いずみ)

いつか卒先は未踏のステーション

「現在「そっせん」の正しい表記は「率先」。だが、文化庁のサイトによると、「卒先」表記もそれなりに使われており、実は漢和辞典にまで載ってたりするらしい。この句は「率先」の表記が、「卒先」でも世間に受容されつつある現実を、詩的に面白がっている。そしていつか“卒先”は、「率先」が踏むことのできなかつた地点へと辿り着くのだ。

(牛田悠貴)

卒論は溶けない糸で綴じること

「解けない糸では無く溶けない糸だから意味があるのでしょよね  
春が近づき雪が溶けていく様に微密な心模様が春風に揺れ此からの企  
てに期待しています(きりん)」

見ちゃつたら次のサンタになるんやで

「(サンタさんは、来てくれたら嬉しいけど、いざ自分がやることになつたらとても大変な仕事だと思うので、依頼が舞い込んでもなかなか良い返事ができません。だから次のサンタは「あれ」を見ちゃった人が強制的に請け負う決まりになっています。鬼ごっこみたいな、鶴の恩返しみたいな。「あれ」の正体は何なのか分かりませんがね。分からないからドキドキしますね。偶然に見ちゃつたらどうしようって。どうして大阪弁なのかも謎ですけど。面白いからオッケー。」(西沢葉火)

「何を見たのか気になりますが、見ちゃいけないモノを覗いてしまった感が関西弁に感じました。サンタの正体を見てしまったからには、自らサンタになることでその責任を背負わなければならない闇のルール。

(うつわ)

卒論にしては淫らなオムライス

「がんばりすぎて、多少品のないものが出されたようですが、その努力を評価し、合格とします。卒論とオムライスの本質をえぐってス

テキです。(汐田大輝)

↳昭和の大横綱輪島の卒論の逸話である。原稿用紙を積んで名前を書き、上にバンと自分の手形を押しただけだ。作者はオムライスを提出する。しかも淫らな。透けそうに透けないぐらいのうすーい卵焼きで包んであるのだろうか。ケチャップでちゃんと名前を書いただろうか？(しまねこくん)

↳定型のないオムライスは卒論のあやふやさ物語っている。(福村まこと)

美大卒なので合算ならします

↳「なので」の意味の繋がらなさ、異化効果に惹かれた。「なら」ということは、他のことはしないのだろうかと思わせる効果もあると感じる。

(nes)

↳合算には数字の無機質なイメージがあるが、それが美大卒という取り合わせによって極彩色のなにかとんでもない「合算」であるかのように見える。「なので」が卑下したひねくれた意識なのか、プライドの

強い自意識の表出なのか、読みの幅が広い。(大月陽星)

タンバリン猫好き卒の猫である

↳軽さがいい(微風)

軽卒に人間の毛で踊るなよ

↳素晴らしい行いをして「軽率だ！」と言う人はいるもので人間である以上批判から逃れられない。とは言え踊ったもん勝ちではあるのだが。(月波与生)

◇ どうしようもない

限りなくのび太に近い楕円形

↳のび太が正円ではなく楕円形であることは納得できる。だが、のび太を物差しにして、のび太に近い楕円形と聞くと楕円が気の毒でない。 (宮井いずみ)

↳藤子不二雄がのび太に託した少年像は「どうしようもない奴が成

長する姿」でそれは円が楕円になった後ひとまわり大きな円になる運動に似ているのだろう。とすれば「限りなく」が効いている。(月波与生)

雨だれ一本かなしみが足りません

くかなしくてどうしようもないのではなく、「かなしみが足り」なくてどうしようもない」というのが、本当にどうしようもない感じがして好きです。この『どうしようもない』という題自体に、伝統的な前句附っぽさがあるので、これくらい私性川柳的な、情緒のある句を取ってみたくまりました。(牛田悠貴)

投げ込んだマカロンことごとく巨大化

く画像の中でマカロンもイモリも大きくなったり可愛いキュツになったりスピルバーグの世界を飛び越えて もっとドキドキさせてよ(きりん)

最終回というのにラッシャーコール

く(プロレスを知らない人は知らないと思いますが、昔、ラッシャー木村というプロレスラーがいました。レスラーらしからぬ、すごくいい人です。「ラッシャー、ラッシャー」と叫んで応援するのが「ラッシャーコール」です。晩年のコールはとても幸せになりました。そうです、ラッシャー木村はもう故人です。亡くなった時には、みんなが別れを惜しんでコールをしました。コールしたって生き返るわけでもないのに。そういう人になれたら、幸せだと思います。)(西沢葉火)

喉奥がメビウスの輪になりました

くのみ込んだものはどこに行くのだろうと、果てもない想像がめぐりました。「ました」で締めている生真面目さがおかしい。(汐田大輝)

エスパーの髭を抜いたら油虫

くかつてエスパーとは超人的な能力を持つ特別な存在であり、真偽が盛んに議論されていたが、時代が下るにつれ、いつしか怪しげな見世物

のようになってしまった。サイババのような、いかにも男の髭が風もないのにざわざわ、ざわざわと動いている。何事と思い抜いてみると油虫であった。これは本当に油虫なのだろうか。あるいはいつから油虫であったのだろうか。ざわざわ、ざわざわ。(しまねこくん)

降ってくるものさ林檎も雑用も

「ニュートンの林檎を想起した。「雑用が降ってくる」というのはある種慣用的な表現だが、林檎と並列されることで甘さを回避しているように思う。(nes)

バブル期に火星の土地を買い占めた

「バブル期にせめて別荘地の土地でも買っておけば、安値でも売れただろうが、火星の土地では売れないだろう。バブル期の高揚感と火星の土地というスケールの大きさが気持ちよくリンクする。その分、どうしようもなさも増幅してくるようだ。(大月陽星)

泣いてゐる赤子を借りて共に泣く

「泣く時の共鳴音は消化も良く無駄がない。(福村まこと)

趣味が合い日も暮れる

「憧れてしまう時間です(微風)

手と足をもいで雪達磨が溶ける

「雪だるまの実態は、大罪を犯した者の生まれ変わりか。手足をものがれ、ジリジリと身体が溶けていくホラー感。(うつつわ)

◇雑詠

どの顔で笑う 絵本のない国で

「絵本のない国とは、例えばシリアとかガザなのだろうか。

それとも、心象の国か。どちらにしても、絵本の自由さ、

ゆとり、可能性のない状況なら泣き笑いやしニカルな

笑いしかできないだろうな。(宮井いずみ)

トマト入り緊張感とすれちがう

「問答体構造ではないのに、問答体の挙動をする句。“緊張感”の質的な変化を楽しんだ。“トマト入り”って事は、まずこの“緊張感”はサンドウィッチのような質感を伴いながら食べ物化して脳内に現れる。そしてそのあと、“すれちがう”。ここで、“緊張感”は食物から人物に変わる。しかしその人物はどこまでも“トマト入り”の“緊張感”だ。

“緊張感”とは、トマト入りの紳士だったのか？(牛田悠貴)

「すれちがうだけでもトマトの張りには破壊力がある。(福村まこと)

竹千代のノイズが多い油揚げ

「油揚げねえ…渋いね竹千代ちゃんならたまには甘くてペロ〜リ・

スイーツなんてどうでしょうか…(きりん)

履けただけハードラックじゃない靴を

「不運」とか「不幸」と言えばなんだか暗い気分になりますけど、

「ハードラック」と言うとカッコよく感じてしまうのは、アメリカ文化に毒されているからでしょうか。句の内容も「履けただけ」の句だと思っただけで、「運がよかったんだね」と返してしまったり「カッコ悪くないですか？」と返してしまったり、「レッドジュースじゃない靴だったんだ」と返しておきたいと思えます。そして「その靴は何色だったんだい？」と尋ねてみましょうか。(西沢葉火)

干上がったおでんを拾う宇宙意志

「意味がないように見える一挙手一投足にも、壮大な宇宙意志が働いているのかと思うとゾワゾワします。思弁的SFの傑作です。(汐田大輝)

恍惚の笑顔弾ける三回忌 うつわ

「惚けとは恐ろしいもので、前頭葉の萎縮に伴い、これまで理性で抑えてきたその人本来の性質や積み重ねてきた生き様といったものが、徐々に剥き出しになっていくように思える。笑顔弾ける遺影の方は、そ

の中で何か光のようなものが見えていたのだろうか。そんな風にありた  
いと思う。もう遅いかも知れないけれど。(しまねこくん)

どの顔で笑う 絵本のない国で

「一字空けと「絵本」の選択が効いている。ややホラーチックで、ど  
こか絶望感さえ感じさせるようなフレーズの組み合わせだと感じた。

(nes)

喘息のぎゅうのめいが回りだす

「喘息の辛い状況で、座右の銘が平仮名でひらかれているのは、咳き  
込みながら座右の銘を一語一語言っているような切迫感がある。(大月

陽星)

#を吐いてWiFiを探す蝶

「ため息が見える。一呼吸が見える。蝶の動きの速度が見える。#を  
句に。時代の鮮度感。いい とても(微風)

誤作動で起き出す脚のない木馬

「脚のない木馬は、本当に誤作動で動き出したのか。遊具としての役  
目を終えて、天界に駆け上がる。(うつわ)

品のない寿司ばかり出るツーリズム

「観光地にいったら画像と違う佇まいに驚くことは多いが、まったく  
違う詐欺に近いというわけではなく、品位とかスケールとかが微妙に違  
いことが多い。「品のない」と言えば身も蓋もないが、インバウンドなら  
それでいいのだろう。(月波与生)

投句 NO	NO	作品	作者	しまね こくん	nes	大月陽 星	汐田大 輝	西沢葉 火	福村ま こと	牛田悠 貴	きりん	微風	宮井い ずみ	うつわ	合計	順位
		題 卒														
20	1	民藝のかつこ悪さに卒倒す													0	
12	<b>2</b>	<b>兵卒の頬っぺを抓る無洗米</b>	<b>福村まこと</b>						1	1					2	9
19	3	兵卒としての矜持にあこがれて													0	
8	<b>4</b>	<b>美大卒なので合算ならします</b>	<b>西沢葉火</b>		2	2									4	5
23	5	尾崎豊と一緒に卒業してしまう													0	
11	6	南冥で玉手箱抱く青い卒													0	
21	<b>7</b>	<b>転ぶぞと言つても君は走り出す</b>	<b>しまねこくん</b>									1	1		2	9
7	<b>8</b>	<b>卒論は溶けない糸で綴じること</b>	<b>西沢葉火</b>			1				1	2			1	5	4
3	<b>9</b>	<b>卒論にしては淫らなオムライス</b>	<b>牛田悠貴</b>	2			2	1	2		1		1		9	1
13	<b>10</b>	<b>卒塔婆とはこんなに広い森なのか</b>	<b>大月陽星</b>		1		1	1					2	1	6	3
4	11	卒倒はすぐ星雲に膾炙する					1								1	
10	<b>12</b>	<b>卒園式よい子はみんな舌を抜く</b>	<b>汐田大輝</b>	1		1									2	9
17	13	卒る日バブリーダンスでかましたい						1							1	
9	14	青鯨が来たら卒業させてやる			1	1									2	
22	<b>15</b>	<b>見ちやつたら次のサンタになるんやで</b>	<b>しまねこくん</b>				1	2	1			1	1	2	8	2
6	16	見せつけてきたんだ式の最中に		1											1	
14	<b>17</b>	<b>軽卒に人間の毛で踊るなよ</b>	<b>大月陽星</b>	1	1				1	1					4	6
18	18	まん天にコンペイトウの卒寿婚										1			1	
2	<b>19</b>	<b>タンバリン猫好き卒の猫である</b>	<b>宮井いずみ</b>									2			2	8
15	20	新調の目耳で闊歩ニューヨーク													0	
1	21	さくらさくら卒塔婆小町になってやる									1				1	
16	<b>22</b>	<b>いつか卒先は未踏のステーション</b>	<b>微風</b>							2	1				3	7
5	23	イオンモールに卒塔婆を刺してきた刑事												1	1	

平6句以上 秀3 特1

		題 どうしようもない	作者	しまね こくん	nes	大月陽 星	汐田大 輝	西沢葉 火	福村ま こと	牛田悠 貴	きりん	微風	宮井い ずみ	うつわ	合計	順位
10	1	エスパーの髭を抜いたら油虫	汐田大輝	2					1	1			1		5	2
16	2	折れる荷物をダルマに負わす													0	
24	3	ジャンケンで必ず負ける荻野式						1							1	
15	4	重力に勝てない雨勝たない雨					1				1				2	
20	5	どうしようもない鞆の中の孤独										1			1	
25	6	トランプを3,000ピースほど分ける													0	
7	7	ニッポニア不純になって飛んでいる				1					1				2	
12	8	バブル期に火星の土地を買い占めた	福村まこと	1		2		1							4	4
18	9	らくがき絵サディスティックな尊厳死													0	
17	10	雨だれ一本かなしみが足りません	きりん						1	2				1	4	4
2	11	雨催いの髪はわがまま藪枯													0	
22	12	泣いてゐる赤子を借りて共に泣く	しまねこくん						2						2	10
9	13	限りなくのび太に近い楕円形	汐田大輝		1	1			1				2		5	2
14	14	喉奥がメビウスの輪になりました	大月陽星		1		2			1	1			1	6	1
1	15	降ってくるものさ林檎も雑用も	宮井いずみ		2										2	10
23	16	最終回というのにラッシャーコール	月波与生	1				2							3	6
8	17	手と足をもいで雪達磨が溶ける	西沢葉火			1								2	3	6
3	18	趣味が合い日も暮れる	牛田悠貴									2			2	10
11	19	跡継ぎの息子が彼氏連れてきた						1							1	
5	20	朝顔が朝というのに変な顔				1							1	1	3	
4	21	転んでも眩しいだるまばかりだね	牛田悠貴	1			1					1			3	9
6	22	投げ込んだマカロンことごとく巨大化	nes								2		1		3	6
21	23	湯気だけのカップ饅頭になりました					1			1					2	
19	24	明日見てもどうしようもない日めくり													0	
13	25	猛暑日で賃貸サイトばかり見る										1			1	

	題 雑詠	作者	しまね こくん	nes	大月陽 星	汐田大 輝	西沢葉 火	福村ま こと	牛田悠 貴	きりん	微風	宮井い ずみ	うつわ	合計	順位
20	<b>1</b> 恍惚の笑顔弾ける三回忌	うつわ	2											2	9
5	<b>2</b> 喘息のざゆうのめいが回りだす	nes			2									2	9
10	3 品のない寿司ばかり出るツーリズム													0	
23	4 二人三脚始まる富士山五合目			1										1	
9	<b>5</b> 竹千代のノイズが多い油揚げ	汐田大輝								2		1		3	8
19	6 雪が沁みる電車待ちのユーチューブ										1			1	
4	<b>7</b> 焼売の髪をかぞえながら行くね	牛田悠貴	1		1			1			1	1	1	6	3
7	8 糸の切れた蛸のようなマリオネット													0	
12	9 交わりの耽美に揺らぐバーコード			1										1	
11	<b>10</b> 誤作動で起き出す脚のない木馬	福村まこと	1						1				2	4	5
21	11 見てるけど取つてあげないご飯粒						1							1	
17	12 結界でチクンと泣いたポルノ館						1							1	
3	13 顔のない私としては編まれてる													0	
8	<b>14</b> 干上がったおでんを拾う宇宙意志	西沢葉火		1		2		1						4	5
22	15 ゆとりだのニュートリノだの多幸福感					1	1							2	
15	<b>16</b> 履けただけハードラックじゃない靴を	微風					2							2	9
14	<b>17</b> ノックがありそれから五十年が経つ	大月陽星	1			1				1			1	4	7
6	<b>18</b> トマト入り緊張感とすれちがう	nes			1	1		2	2	1				7	1
25	<b>19</b> どの顔で笑う 絵本のない国で	月波与生		2					1			2		5	4
18	20 ディキャンタの影のびてゆく魔が通る													0	
16	21 ダンベル上げる福寿草組											1		1	
1	22 さくら餅三個で暮れる狭山池										1			1	
2	23 こもれびのみたらし団子な木曜日							1						1	
13	24 THE EARLY 「 「早起鳥だな」 」 BIRDたち													0	
24	<b>25</b> #を吐いてWi-Fiを探す蝶	月波与生			1				1	1	2		1	6	2